

ささへあう

第34号 2016年4月7日発行

発行 日本キリスト教団東北教区
被災者支援センター・エマオ

〒980-0012

仙台市青葉区錦町1-13-6

TEL : 022-265-0173

FAX : 022-265-0174

受付時間 : 午前 8 時～午後 6 時
定休日 : 日・月曜日

公式ブログ <http://emao311.org/>

E-mail tohoku.uccj@gmail.com

エマオ活動日誌



2011年3月より笹屋敷・石場町内と関わりを持たせていただき、心より感謝を申し上げます。

エマオでは、現在の活動規模を今後も維持していくことが困難になりつつあり、少しずつ活動規模を縮小する方向に向かっています。町内会と協議を重ねた末、現在行っている農作業支援活動を2016年9月末までとすることに至りました。

「ささっこクラブ」および高齢世帯での家事、庭仕事のお手伝い、町内でのイベントのお手伝いなどに関しては10月以降も変わらずに行っていきます。

これからも皆様と共に歩むエマオでありたいと願っています。ご理解の程よろしくお願いいたします。

3月のワーク報告

- ・ワーカー合計人数…315人
- ・ワーク内容…家屋・屋敷内の作業(12件)
農作業(34件) 訪問(20件) イベント(17件)

台湾南部地震

2月6日に起こった台湾南部地震に対する募金をエマオでは呼びかけさせていただきました。

訪問する先々で「少ないけどこれ持って行って」と募金をいただきました。ありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

町内の皆様、町内会、エマオを訪れたワーカー、スタッフ併せて58505円集まりました。集まったお金は毎年ワーカーを送ってくださっている台湾基督長老教会(PCT)に送金させていただきます。

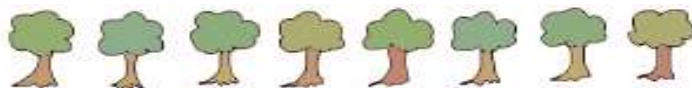
3・11 いこいの時～ささへあう～

東日本大震災から6年目を迎えた、2016年3月11日。

この日に笹屋敷町内会館をお借りして、“交流の時間”を持たせていただきました。内容は”お茶っこ”のみとゆっくりとした時間を過ごさせていただきました。平日ということもあってか、足を運んでくださった方の人数は少なかつたものの、その方々は”当時”のことをゆっくりと思い出しながら、また”当時”から”今まで”のことを振り返っていらっしゃいました。

“14時46分”の時間には集まってくくださった方々と黙祷の時間を持たせていただきました。2016年9月から笹屋敷の方々との繋がり、関わり方が変化しようとしている中で、大事な時間を共有させていただいたことに、本当に感謝しております。

エマオ 内手



町内会との定例会報告

3月9日(水)に町内会公会堂にて40回目になる定例会を持ちました。ワーク報告、ささっこクラブ報告、台湾南部地震への募金状況の報告などを行いました。また、「ささへあう～憩いのとき～」の事、恒例になっている「笹屋敷deすずめ踊り」の事を話し合いました。

次回は4月13日(水) 18時30分からを予定しております。

ボランティア依頼申込み用紙

受付日： 年 月 日

差し支えない範囲で下記の欄にご依頼内容とご連絡先のご記入をお願いいたします。菅原町内会長へご連絡いただきましても、ご依頼をお受けさせていただきます。もちろんこれまで通り、口頭でのご依頼もお受けしています。

| | |
|-------------------------|--|
| ふりがな | |
| 氏 名 | |
| 住 所 | 〒 |
| 連絡先 | |
| ご希望の日時 | |
| ご希望の連絡方法 (○をお付けください) | いくつでもお選びください どれでもよい・自宅電話・携帯電話・FAX・メール・郵送・ その他() |
| ご依頼内容 場所や必要人数など | |
| 備 考 | |

《注意》 ワークの場ではアルコール・人を不快にさせる性的な言動は一切禁止です。

何卒ご理解の程よろしおねがいたします。

※個人の情報はご連絡のためにのみ使用します。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません。

お問い合わせ：日本キリスト教団東北教区被災者支援センター・エマオ

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6 電話：022-265-0173 FAX：022-265-0174